

【110 年度 日語主題演講班 学生募集】

この授業はスピーチに関係することを勉強するクラスです。「会話が下手だからちょっと」、「人前で話すのは恥ずかしい」、「スピーチってどんなものだろう?」と思っている皆さん、興味があったらぜひ履修(りしゅう)してみてください。もし、一人で受講(じゅこう)するのが怖い(または恥ずかしい)と思っている人は、友達と一緒に申し込んでもかまいません。それから、授業は主に日本語を使いますが、分からない時などは中国語で質問しても大丈夫です。怖いことは何ともありません。安心して受講してください。

もちろん、日本語が上手な人で、「今よりもっと上手になりたい」、「スピーチコンテストに出てみたい」、「スピーチコンテストに出たいので、指導してほしい」と思っている人も大・大・大歓迎です。一緒に上手になりましょう!!



授業の効果	
①スピーチ原稿の構造ができるようになる。 ②理解スピーチ原稿が書けるようになる。 ③人前でスピーチをする際の態度が習得できる。 ④様々な質問に答えられるようになる。 ⑤相手の話を理解し、質問ができるようになる。 ⑥他のクラスの人(または先輩)と知り合いになれる。	
などなど	
担当教員	今福 宏次(いまふく こうじ) 42歳の中年ですが、心は若いつもりです。
授業日	9/29、10/6、10/13、10/20、10/27。毎週水曜 16:50-18:40
教室	
募集人数	10名

進度表

回数	授業内容	その他
一回目	①スピーチの種類 ②いいスピーチとはどのようなものか、ビデオを見ながら話し合う。 ③テーマ選びについて どのようなテーマが審査員に好印象を与えるか。実際に考えてみる。	次回までに自分が発表(または、書いてみたい)テーマを考え、来週発表する(宿題)。その際、ひとつではなく、なるべく多く考えてくる。
二回目	①スピーチ原稿の書き方(1) スピーチの構造はどのようになっている	この日に自分が発表したい(または、書きたい)テーマを決める。

	<p>か、どのようなスピーチが人を魅了するかなど、実際に原稿を見ながら、その構造を考えていく。</p> <p>②原稿の読み方(1)</p> <p>どのような読み方をすればいいか、また人前で発表をする時、どのようなことに気をつけるべきかを学ぶ。</p>	
三回目	<p>①スピーチ原稿の書き方(2)</p> <p>あるテーマに沿って(教師指定のもの)、皆で考えながら書いていく。</p> <p>②原稿の読み方(2)</p> <p>先週渡した原稿を家で練習し、発表する。その際、他の学生はどのようなところがよかったか(または改善したほうがいいのか)、評価をする。</p>	次の回までに、自分のテーマに合った原稿を書いてくる(宿題)。
四回目	<p>①スピーチ原稿の確認</p> <p>各自、発表の前にスピーチ原稿に関する質問や練習をする。</p> <p>②発表(1)</p> <p>自分が書いたスピーチ原稿を発表し、受講生および教師から意見をもらい修正する。</p>	発表後、個人的に原稿について相談したい学生は相談にのりますので、教師と約束をしてください。
五回目	<p>①発表後の質問に対する回答</p> <p>スピーチ後にされる質問に対する回答を考える。</p> <p>②発表(2)</p> <p>原稿を再修正し、それを発表する。そして、発表後に質問をし、それに答える練習をする。</p>	

なるべく、授業の四・五回目の時にスピーチをしてほしいと思いますが、無理強い(むりじい)はしませんので、安心してください。挑戦したい人は積極的にやりましょう。応援します！



【110 年度 日語即席演講班】

110 教學卓越即席演講培訓班進度
(9/30~10/28、每周四的第 9、30 節)

教師姓名：本間美穗

備註：欲參與課程者需具備 N1 證照。

科目名稱：即席演講培訓		每週授課時數：2 小時
週別	單元	單元大綱
09/30(四)	第一回	了解演講的種類及結構、什麼叫做好的演講? 練習：(1)回想型「在疫情爆發前最懷念的事情」
10/07(四)	第二回	練習：(2)方法說明型「遇到挫折後如何重建自信」
10/14(四)	第三回	練習：(3)意見表達型「我對網路霸凌的看法」
10/21(四)	第四回	練習：(4)意見表達型「關於全球暖化的衝擊」
10/28(四)	第五回	練習：(5)意見表達型「什麼是台灣特色」
		課程結束